

第3回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

■開催日時 平成24年3月9日（金） 午後3時～午後4時

■開催場所 府中市役所北庁舎3階第6会議室

■出席委員 26名（50音順）

朝岡幸彦会長、奥真美副会長、臼井克寿委員、大津貞夫委員、加藤雅大委員、川村英史委員、久芳美恵子委員、小島壽一郎委員、小林清秀委員、小山有彦委員、田辺十二子委員、谷和明委員、中島信一委員、奈良崎久和委員、西宮幸一委員、濱中重美委員、原智子委員、比留間利蔵委員、藤江昌嗣委員、前田弘子委員、宮崎俊一委員、盛康治委員、山上稔委員、山崎猛委員、吉川富士江委員、渡辺浩章委員

■欠席委員 4名（50音順）

都筑康夫委員、中村洋子委員、比留間敏夫委員、和気康太委員

■出席説明員等

高野市長、吉野政策総務部次長、古森政策課主幹、堤原政策課主査、吉川政策課理事、河野政策課主任、パシフィックコンサルタンツ(株)山口氏

■傍聴者 3名

■議事日程

1 会長あいさつ

2 確認事項

(1) 第2回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について

3 報告事項

(1) 府中市総合計画市民検討協議会の開催状況について

4 協議事項

(1) 府中市総合計画に関する基本的方針についての答申（案）について

(2) 府中市総合計画審議会起草委員会の設置について

5 その他

■ 会 議 録 (要旨)

○朝岡会長 ただ今から、第3回府中市総合計画審議会を開催いたします。始めに事務局に伺いますが、本日の傍聴の申出はありますか。

○事務局 本日の傍聴の申出は3名です。

○朝岡会長 それではお諮りします。傍聴の申出がありますが、傍聴を許可することに、ご異議はありませんでしょうか。

(異議なしの声)

それでは傍聴席にご案内ください。

(傍聴者入室)

次に、本日の委員の出欠状況を確認いたします。事務局からお願いします。

○事務局(堤原主査) 本日は事前に和気委員及び中村委員より、都合により欠席との連絡を受けております。また、本日の会議の開催の可否ですが、現在委員30名のうち、26名の委員が出席しており、定足数に達していますので、本日の会議は、有効に成立しています。

○朝岡会長 会議は有効に成立しているとのことですので、早速会議に入ります。

本日はじめて出席される委員がおいでですので、自己紹介をお願いします。

○久芳委員 教育委員長を務めさせております久芳美恵子と申します。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

○朝岡会長 ありがとうございます。続きまして、2月10日に新市長に就任されました高野市長より、ご挨拶をお願いいたします。

○高野市長 本年2月10日に市長に就任いたしました高野律雄です。選挙の期間中、また、それ以降多くの市民の方々と直接対話させていただき、様々なニーズをお聞きしています。昨年4月まで3期12年市議会議員を務めていた経験なども活かして、市長の職をしっかりと務めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

第6次総合計画策定にあたり、審議会の委員の皆様には、今回で3回の会議を開催いただき、条例制定に関わる総合計画に関する基本的な方針等について、審議していただいたと報告を受けております。

総合計画は市の最上位計画であるとともに、これからの中期的・長期的な本市のまちづくりの方向性を示す大変重要な計画となります。市民協働の視点から、きめ細かく市民ニーズを反映する計画となりますよう、活発なご意見をいただきしっかりと計画の取組をお願いいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

○朝岡会長 ありがとうございます。なお市長はこの後、公務がございますので、ここで退席させていただきます。

(市長退席)

それでは、次第に従って、議事を進めます。

はじめに、事務局より配付資料の確認と説明をいたします。

○事務局 お手元の資料についてご説明いたします。

(資料1～9及び別紙1・2、参考について説明)

内容として、資料3「人口推計」は、実態にあった推計方法を採用するため、日本人と外国人で推計方法を変えて集計しています。また、推計予測は、今後の経済情勢が不透明なことから、現在のところ3つの予測を設定しています。具体的な推計人口の協議は、次回以降の審議会を予定しています。

資料4「現計画の総括」は、市民検討協議会で協議している、「第5次府中市総合計画後期基本計画」の35の基本施策ごとに、目標達成状況及び課題についてまとめた資料となります。

資料5「府中市の特徴」は、本市の特徴を把握するため、主な施策分野ごとに多摩地域26市の比較及び市民意識調査の結果比較を掲載しています。

資料6「施策指標一覧」は、第5次後期基本計画の96の施策と8の取組の指標について、平成20年度、21年度、22年度の実績を掲載しています。

資料7「歳入歳出決算額の推移等」は、財政課より説明いたします。

○財政課 資料7、「市の財政状況」について、説明いたします。

1の歳入歳出決算額の推移は、平成19年度から22年度までの普通会計決算の推移を掲載しています。歳入の市税では、平成20年のリーマンショックにより、平成20年度以降落ち込んでおり、平成22年度では、前年比2.6%の減となっています。これを平成19年度と比較すると、約21億2千万円の減となっています。

繰入金及び市債では、平成22年度で増となっていますが、これは市税等の財源不足を補填するために基金の取崩と市債の借入を行ったことによるものです。その他の項目では、競走事業の収益金が含まれており、平成19年度には約12億円あったものが、平成22年度では、売上げの減少などからゼロとなっています。

次に、歳出の経常的経費全体では、平成19年度で約715億円のところ、平成22年度では767億円となり、約52億円の増となっています。内訳では、人件費で職員の給与や職員数の削減により、減傾向となっています。なお、平成21年度は、団塊の世代の退職金の支給により増となっています。

扶助費では、平成22年度に子ども手当が導入され、大幅に増額となっています。また、子ども手当を除いた場合でも生活保護や障害者福祉、保育所運営等の事業により増となっています。

繰出金では、国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療の特別会計で増となり、全体で伸びています。また、投資的経費については、各年度の実施事業で変動がありますが、近年は学校の耐震化に伴う工事費等により増傾向となっています。

次に、2の財政指標では、本市は健全財政を維持するため、財政指標の目標として、経常収支比率を80%台、公債費比率を8%以下、実質公債費比率を10%以下と定め

ています。

平成22年度決算では、公債費比率、実質公債費比率は目標以下で健全な状況となっていますが、経常収支比率については、臨時財政対策債を加えていない数値では、90.5%で、目標の80%台を超えている状況です。近年市税等の一般財源が減少する中で、扶助費等経常的経費が伸び、経常収支比率が悪化しています。平成23年度以降についても、リーマンショックに加え、東日本大震災等の影響による景気の低迷を反映し、多額の財源不足を生じており、基金、市債で補填をしている状況です。そのため経常的経費を抑制する等の改善が必要な状況となっています。

○事務局 資料3から資料7については、市民検討協議会での検討資料として活用していますが、審議会委員の皆様にも、次回以降の審議会での資料として事前に配付いたしておりますので、後ほど、ご覧いただきたいと存じます。

次に、別紙1「総合計画審議会の開催予定」については、平成24年度からの審議会の予定です。事前に会長、副会長と協議しており、第10回審議会までの日程を記載していますので、後ほど、ご協議いただきたいと思います。また、起草委員会については、協議事項(2)でご説明いたします。

別紙2「府中市総合計画審議会委員名簿(平成24年3月9日現在)」は、渡辺委員の役職名が本年1月1日付けで、「社団法人むさし府中青年会議所理事長」から「直前理事長」に変更になりましたので、第1回の名簿との差し替えをお願いします。

○朝岡会長 事務局の説明に関して、何かご質問等がありますでしょうか。

○谷委員 資料5に関して要望ですが、府中市の現状把握ということで、様々な指標に関しての多摩地域の比較が出ていますが、比較のためには、一部では人口に対する比率という数字もありますが、福祉、医療、文化などに関する社会的な指標については、人口あたりで比較したほうが、どの程度充実しているのか、あるいは何が足りないかがより明瞭になると思いますので、できれば、各市の人口あたりの資料として出していたいただければと思います。

○朝岡会長 その通りだと思いますので、手間はかかりますが、事務局のほうで資料5について、人口比で比較できるようにも資料の作成をお願いしたいと思います。他にいかがでしょうか。

(意見等なし)

それでは、私から伺いますが、平成22年度の扶助費が大幅に伸びていますが、なぜ伸びているのか、構造的な問題と単年度の問題とあると思いますが、伸び率が大きいのでご説明いただきたい。

2点目は、投資的経費に関して、平成22年度大幅に56%ほど伸びていますが、先ほどの説明だと、学校の耐震化と公共施設の耐震化ということですが、ピークを越えれば、見込みとして減ると考えていいのか。

3点目は、平成22年度は震災の影響が出ていないと思うが、震災の影響によって平

成 23 年度の決算に大きな変動要因があるか、説明をお願いしたい。

○**財政課** 扶助費では、平成 22 年度は子ども手当が大幅に増加となっており、子ども手当が総額で約 44 億円、前年の旧児童手当は約 15 億円なので、約 30 億円が子ども手当による増となっています。その他で生活保護費や障害者福祉費等が増となっています。平成 22 年度は特に子ども手当で増となっており、その他についても増傾向となっています。

投資的経費では、学校耐震化については平成 25 年度で完了となり、学校耐震化にかかる投資的経費は減となりますが、そのほかにも公共施設が多数あり、それに対する改修工事等の投資的経費については、引き続きこの規模で推移すると考えます。

平成 23 年度の市税等の決算見込みでは、増となる傾向はなく、前年よりも厳しい状況になると考えています。

○**朝岡会長** 他のところも含めて事務局の説明や資料に関して質問等はございますでしょうか。

(意見等なし)

○**朝岡会長** それでは、議事を進めます。

2 の確認事項ですが、第 2 回審議会の会議録の要旨については、既に委員の皆様には事前に送付し、確認をお願いしたところ、修正の申出がありましたので、事務局より説明願います。

○**事務局** 資料 1 「第 2 回府中市総合計画審議会会議録（要旨）」をご覧ください。

10 ページの 2 行目の「長期の基本構想を押し出して」と記載されていたものを「押し」を削除し、「長期の基本構想を出して」に修正、3 行目から 4 行目の「10 年ということもあってもでも」を「10 年ということでも」に修正、5 行目から 6 行目の「考えているので」を「考えられているので」と「られ」を加筆しています。

次に、12 ページの 4 行目、「8 年でいい」を「8 年で良い」に修正しています。

○**朝岡会長** 既にお手元にある資料 1 は、修正された後のものです。会議録の修正について、事務局から説明がありましたが、ご意見等ありますでしょうか。

○**小山委員** 冒頭の出席委員のところ、臼井委員の名前が違いますので、訂正をお願いします。

○**朝岡会長** 臼井委員のお名前で、「克彦」とあるのは、「克寿」が正しいので、訂正してください。他に何かございますでしょうか。

ここで確定しますとホームページ等で公開いたしますが、ただ今の委員の名前以外も含めてこの議事録（要旨）でよろしいでしょうか。

(意見等なし)

それでは、議事録（要旨）を確定させていただきます。今後、事務局において市政情報公開室、ホームページ等で公開することといたします。

○**朝岡会長** 次に、3 の報告事項に移ります。

(1)の「府中市総合計画市民検討協議会の開催状況」について、事務局から報告願います。

○事務局 資料2に基づきご報告いたします。

府中市総合計画市民検討協議会については、第1回を平成23年12月10日、第2回を平成24年2月4日、第3回を2月18日に開催し、「健康・福祉部会」、「生活・環境部会」、「文化・学習部会」、「都市基盤・産業部会」、「行財政運営部会」の5つの部会に分かれ、先ほどご確認いただきました資料等を活用し、「基本構想の見直し論点の検討」、「基本施策別のめざすまちの姿・課題・役割分担の検討」などを行なっています。

今後の開催予定は、資料のとおり、明日の第4回の協議会を含めて、7回の会議を経て、本年7月に市長に提言する予定です。なお、市長に提言された後に、審議会委員の皆様にもお配りする予定です。

○朝岡会長 ただいまの事務局よりの報告について、ご質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。

○西宮委員 毎回の議論の内容というのはどうまとめられているのか、公開されているのかを確認したい。今回の新しい取組で、職員の方がそれぞれの分科会に入っているが、部会ごとによって運営の仕方に違いがあるだろうが、職員の方がどういう役割で関与されているのか教えてもらいたい。

○事務局 市民検討協議会の会議録等の公開については、全体の会議は会議録としてまとめ公表しています。それ以外にも毎回部会ごとに報告書を取りまとめており、それを公開しています。

職員の役割は、報告書をまとめたり、司会進行などを行っております。また、回を重ねることにより市民の委員の方とスムーズな会話ができており、活発な議論を行っているところです。

○朝岡会長 市民検討協議会の協議内容については随時公開しているとのことですが、公開の方法はどうか。

○事務局 審議会と同様に、前回の協議会の会議録を協議会に諮り、了承を得た後に、手続を進め、現在第2回目まで会議録をホームページ等で公開しています。

○朝岡会長 他にご質問、意見等ございますでしょうか。

(意見等なし)

それでは、本件については報告了承といたします。

次に、4の「協議事項」に移ります。

(1)「府中市総合計画に関する基本的方針についての答申(案)」について、事務局から説明願います。

○事務局 それでは、平成23年10月3日に、府中市長から府中市総合計画審議会会長宛てに府中市総合計画についての諮問がなされ、諮問事項1として、「総合計画に関する基本的方針について取りまとめること」について、委員の皆様にご審議いただいた

結果を答申（案）としてお示したものです。

（資料8に基づき説明）

○朝岡会長 ただいま、事務局より説明いただきました「総合計画に関する基本的方針についての答申（案）」の内容に関しては、前回までの第2回までの議事内容をまとめたものになっています。簡潔に3点のみ答申するというかたちですが、この答申（案）に関してご質問、ご意見等があればお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

（意見等なし）

ないようですので、「総合計画に関する基本的方針についての答申」として決定いたします。

それでは、（案）をとりまして、本日付で「答申」といたします。事務局からこれらについて、説明をお願いします。

○事務局 本来は、本日この後、会長から市長に答申をしていただくころですが、本日は市長が公務により外出中のため、後日、改めて答申をしていただきたいと思います。 「総合計画に関する基本的方針についての答申」を受け、今後、市で「府中市総合計画条例（仮称）」の骨子を作成し、3月下旬から4月中旬までパブリックコメントを実施し、広く市民の方々の意見をお聞きした後に、「府中市総合計画条例（仮称）」を、平成24年第2回市議会定例会へ議案として上程していく予定です。

○朝岡会長 ただ今事務局からの説明にありましたように、この答申に関して市長が外出しているとのことですので、後日、私と副会長からお渡しいたします。

次に、協議事項（2）「府中市総合計画審議会起草委員会の設置」について、事務局より説明願います。

○事務局 起草委員会については、会長と協議させていただき、本来は、審議会に諮った後に、設置の準備を進めるべきですが、次の審議会の前に起草委員会を開催したほうが良いのではないかとのご意見があったため、ご協議いただくものです。

それでは、「府中市総合計画審議会起草委員会の設置」について、お手元の資料9により、説明いたします。

（資料9に基づき説明）

次に、起草委員会の開催予定ですが、別紙1のとおり、平成24年5月、9月、11月、12月の4回の開催を予定しています。

○朝岡会長 それでは、総合計画審議会起草委員会の設置につきまして意見を伺いたいと思います。その前に私から補足説明をさせていただきます。

先ほどの事務局の説明の中で、起草委員会の設置時期で、当初の予定よりも早めに設置したことになった旨の説明がありました。これは、私が事務局にお願いし、起草委員会を早めに設置していただきたいと依頼した経緯があります。その理由は、第1回、第2回の審議会でも議論されたように、本来であれば、基本構想を先に策定し、その枠組みの中で総合計画を策定するという形式ですが、基本方針を先ほど決定していただきま

したが、それを受けて従来の基本構想にあたる部分を、どのタイミングで誰が審議するのかが問題となります。これは全体に関わる非常に大きな事項ですので、この部分についても起草委員の皆様にあらかじめご議論いただいて、その案を審議会にかけていくというやり方で良いのではないかと。その意味で起草委員会を遅く設置するのではなく、できるだけ早く設置して、起草委員会からの提案としていくのが良いのではないかと判断して、当初の予定より早めに今回、起草委員会の設置をお諮りしたものです。

いずれにしても、従来の総合計画の前段にあたるものが今回審議会でも議論しなければいけない。そのたたき台を誰がつくるのかということに関して、総合計画と同じように起草委員の方々にご提案いただくのが良いのではないかと判断です。

以上のような経緯から、本日協議事項の2点目として、起草委員会の設置について提案する次第です。この点に関して何かご質問、ご意見等ございますでしょうか。

○西宮委員 意見として、起草委員会では考慮されると思うが、文章、文面を検討するだけではなく、効果的に施策を進行管理していくために、指標の設定もアウトカム指標をどの程度入れるのか、あるいはアウトカム指標を設定するのもしないのか、計画の構想というか、フォーマットについても、ぜひ多様な検討をいただきたい。また、質問として、パシフィックコンサルタントの関わりについて教えてもらいたい。

○朝岡会長 1点目については、起草委員会が立ち上がったあと、考慮して協議いただくということをお願いします。2点目のコンサルタントとの関わりについては、事務局から回答願います。

○事務局 パシフィックコンサルタンツ（株）については、今回、審議会、市民検討協議会について運営支援をしてもらいますが、起草委員会についても、運営支援をしていただきたいと考えています。

○西宮委員 こういうかたちであれば効果的に進行管理できるとか、最新の事例も入れて、ワーキンググループに近い運営の補助とか情報提供をお願いしたいと思います。

○朝岡会長 他にご質問、意見等ございますでしょうか。

（意見等なし）

それでは資料9に基づき、提案があった起草委員会の設置についてはここで決定をさせていただきます。なお委員の選出については、会長が選出することとなっていますので、私から起草委員の選出をさせていただくということによろしいでしょうか。

（異議なしの声）

それでは指名させていただきます。首都大学東京の奥委員、東京外国語大学の谷委員、明治大学の藤江委員、明治学院大学の和気委員の学識経験者の4名並びに府中市社会福祉協議会会長の大津委員、府中市自治会連合会会長の山崎委員、むさし府中青年会議所直前理事長の渡辺委員の公共的団体の役員3名の計7名に起草委員会の委員としてお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声）

ありがとうございます。起草委員会の委員さんには、後日、事務局から連絡をさせていただき、日程調整等をいたしますのでよろしくお願いいたします。

それでは、5の「その他」ですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

○**奥副会長** 資料9の起草委員会の設置についての中には、特に委員会の公開・非公開について言及がありませんが、非公開を前提ということで理解してよろしいでしょうか。

○**事務局** 起草委員会は前回非公開ということでしたので、事務局としては今回も非公開でと考えております。

○**朝岡会長** 基本的には、私も副会長も前回の第5次総合計画後期基本計画のときに起草委員を引き受けておりましたが、起草委員会そのものについては非公開が良いのではないかと。起草委員会の議事内容は必ず審議会に提案されますので、審議会での議論を公開するというにさせていただければと思います。その他何かございますでしょうか。

(意見等なし)

それでは事務局から何かあればお願いいたします。

○**事務局** 事務局から2点ご連絡をさせていただきます。

1点目は、次回は、平成24年6月15日(金)午後3時から開催したいと考えています。会場につきましては、後日ご連絡いたします。

なお、今回の議題としては、総合計画の基本構想骨子案についてご協議いただく予定です。また、今後の審議会の開催予定ですが、別紙のとおり、6月15日の第4回審議会を含め、7回の審議会を経て平成25年3月に答申をいただく予定です。日程につきまして、ご協議をお願いいたします。

2点目は、参考で配付しております、府中市総合計画策定のための「市民の意見を聴く会」です。記載のとおり、3月16日(金)から18日(日)の3日間、市役所及び各文化センターで開催いたします。市民の方々から直接総合計画に関し、ご意見、ご要望等を伺い、計画の策定に反映できるように考えています。委員の皆様も、ぜひご参加いただきたいと思います。

提案募集については、「市民の意見を聴く会」に参加した方々が、その場では思いつかなかった場合や後日、家庭や地域で出された提案等を募集するものです。市内各施設にも設置し、「市民の意見を聴く会」に参加できなかった方々の意見もお聞きしたいと考えています。また、市民の方々の様々な意見については、取りまとめを行い、検討協議会へ資料提供するとともに、審議会委員の皆様にもご報告してまいります。

○**朝岡会長** その他として、事務局より2点説明がありました。この件に関して何か質問等ございますでしょうか。

(意見等なし)

ないようでしたら、本日の議題はこれで全て終わりたいと思います。

次回第4回審議会の開催は、平成24年6月15日(金)午後3時から開催することとします。次回以降、計画の内容に入っていきますので、ぜひ引き続き活発な議論をお

願いしたいと思います。

以上をもちまして、第3回府中市総合計画審議会を閉会いたします。長時間、お疲れさまでした。

(以 上)